

自灯明 法灯明

自法寺報
第 1 号
平成 25 年
6 月 21 日

発行
曹洞宗
祖廣山 自法寺
〒509-8232
恵那市飯地町
919 番地
編集
住職 小栗隆博



住職就任のご挨拶

この度、平成二十五年六月一日付をもちまして、師父小栗隆輝の後任として、当山の住職に就任いたしました。

浅学非才の身ながら、山門繁栄、仏法興隆のため、努力する所存です。檀信徒の皆さまにはなにかとご助力、ご指導を頂くことになると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

小栗隆博 拝

「六部」供養

六月十五日(土)に、本洞地区にお祀りされている、「六部」の供養に行つて参りました。伝承に依れば、かつてこの土地で没した六部と呼ばれた旅の僧侶を供養する塔であるとのこと。全国に所在する六十六部と呼ばれる法華経勧進僧と同一であろうとも言われています。詳細はホームページをご覧下さい。

寺報タイトル「自灯明法灯明」

自法寺という名前のお寺は、全国を探しても、おそらく当山以外にはないのではないかと思います(あつたらごめんなさい)。試しにインターネットで「自法寺」と検索してみして下さい。検索にヒットするのは、

行事予定

◎山門施食会および総会のご案内

例年のように施食会法要と総会を、左記のとおり執り行いますので、ご参拝下さいますようご案内申し上げます。



昭和 50 年生まれ
趣味：アマチュア無線
特技：武術、腕引きが高め
注意：最近、尿酸値を
のため、あまりお酒を
ないで下さい(≧≦)

記

日時 平成二十五年

七月十六日(火)

場所 自法寺 本堂

日程 午前十時〜施食法要・特別

供養 十一時〜法話・真宗大谷派・

寺ネットサンガ代表・中下大樹師

「終活について」 正午〜総会・予

算・決算の承認と報告・昼食

※特別供養は、七月六日(土)ま

でにお申し込み下さい。

今回お話しをいただく中下大樹

師は真宗大谷派僧侶。

長岡ビハーク病棟での多くの看

取り経験を経て、貧困、孤独、自死

などの現場に多く立ち会い、社会的

弱者への支援活動を行っています。

その経験から、いかに人生を締め

くくるかという「終活」という概念

を提唱されています。

生老病死の人生のすべてのステ

ージに深く関わる仏教の視点から、

今回は特にその終わり方に注目し、

皆さまと学びたいと思います。

◎金曜坐禅会

毎週金曜十八時三十分から、坐禅

会を行っております。坐禅が組めな

くても大丈夫。椅子でも坐禅が出来

ます。坐禅の後は隔週で講義と写経

を行います。ふるってご参加下さい。

お寺からの連絡について

これまでハガキで連絡しており

ました施食や大般若などの各種法

要の、皆さまへのご案内は、今後は

このような、不定期刊行(たぶん年

に三回くらい?)の寺報という形で、

お送りさせて頂きます(すくなくと

も第一号が最終号とならないよう

に、飽きが来るまでOR力尽きるま

で、もしくはもう止めろと言われる

まで、頑張ります)。

今回はハガキも同時にお送りし

ておりますが、次回以降は封筒の形

のみになりますので、ご承知おき下

さい。

また、今回の発送先住所に間違い

などがありましたら、お手数ですが

ご連絡頂きますようお願いいた
します。

なお、檀信徒の皆さまのうちで、
寺報とは別に、メールによる各種案
内の配信を希望される方は、その用
意がありますので、ぜひご活用下さ
い。

メール配信を希望される場合は、

jihouji@gmail.com

まで、タイトルに「メール配信希

望」と入力し、本文にお名前を入力

の上、お送り下さい。登録配信させ

て頂きます。

曹洞宗

祖廣山 自法寺

電話/FAX 0573-22-3533

jihouji@gmail.com

<http://jihouji.cloud-line.com>